

「自然農とZENホメオパシーでアトピー症状が軽減したケース」

～とんぼと御古菌からのメッセージ～

日本ホメオパシーセンター福島駅東口
JPHMA認定ホメオパス No,1015
ZENメソッド取得認定 No,0450
JPHFインナーチャイルドセラピスト N0,0325

ファーマーホメオパス
榎田美智恵（くしだみちえ）

「あなたにとっての良い作物、良い食事とは？」

- 農薬散布し見た目が綺麗なもの (yes or no) ?
 - 除草剤を撒いて植物が生えてない土地で育った作物 (yes or no) ?
 - 化学肥料で青々と大きくした作物 (yes or no) ?
 - 遺伝子を操作した作物や動物 (yes or no) ?
 - ワクチン接種したきゅうり (yes or no) ?
 - 放射線照射した作物 (yes or no) ?
 - 自然界には無い合成添加物を使用した食品 (yes or no) ?
- etc..

わたしは..



..わたしが食べたいものは..

自然なありのままの種で
太陽をふんだんに浴び、美しい水に恵まれ、土壌菌や虫た
ちが有機化してくれた大地で、日本人が大事に継承し育て
てきた作物、作り手の感謝や祈りがこもったお料理

「作物を頂くことは神人合一になること」

植物はそれ自体が神聖であり、大いなる存在からのギフト。
人の身体は魂の乗り船であり魂の目的を達成するための神殿。



食事という行為は神聖な行為、
どのようなものを体内に取り入れるかはとても重要。
人間は、魂、心、体が一つであって全てが
相互関係に影響し合っているから自然な良い食事を取ること
とは体の健康のみならず
心も魂も清められ、結果、霊性が上がり人生をより
健康で豊かにできる。



古来より日本人が行ってきた食のあり方考え方、生きる智恵。



<取り組み>

ホメオパシーセンター開設と同時に「日本とようけ自然農」に沿った作物作りを開始。

固定種、在来種の種から無農薬無化学肥料、自家製落ち葉堆肥やレメディー御古菌を使い、安心安全で美味しく靈性の高い作物作りを目指す。

この作物を食べる全ての方が健康で幸せで靈性が上がるよう願いを込めて..



・ ケース

男児 12歳

主訴：首のアトピー

（変色、掻くと出血、＜乾燥、＜温まる、弾力性のなさ）

その他の症状

- （身体）
 - ・ 歯が弱く虫歯になる傾向
 - ・ 身長伸びが悪い
- （精神）
 - ・ 反抗傾向で暴力的（特に弟へ）
 - ・ 責任を押し付けられるとイライラする
 - ・ 信頼していた担任と愛犬との別れの感情が癒えずにいる



< 処状況 >

■ 出生体重： 3330g

■ 乳児期栄養： 母乳

離乳期以降： マクロビオテック食

■ 母親がホメオパシーユーザー

- ・ 小児ワクチン未接種
- ・ 薬剤内服歴なし

■ 家族構成： 父親と母親ほぼ別居状態（母親の実家に居住）
4人きょうだい（弟と不仲）

■ 母親含めきょうだい4人が全員
貧血/アトピー性皮膚炎とアレルギー有する



<タイムライン>

- ・ 胎児期：母親の貧血
- ・ 2歳：出血を伴う全身アトピー性皮膚炎。下肢O脚へ変形
- ・ 4歳：弟が生まれ我慢が多くなる（以降反抗が現在まで続いている）
- ・ 6歳：首回りのアトピー悪化
- ・ 7歳：父が単身赴任で別居生活（両親の不和を幼少期から見ており母への暴力的態度や弟ばかりを可愛がる父への嫌悪や反抗心）
頭部怪我3針縫合。右足のやけど。
- ・ 9歳：信頼していた担任先生の急死と愛犬の死でショック。
水疱瘡罹患。虫歯悪化

< 相談会時の様子 >

顔を背け「別に話すことはない」という様子
問いかけに対しての返事や感情面での反応が希薄。
なかなか彼の本心が見えない。



父親への思いを共感

突然ボロボロ泣き出し、これまでの怒りを爆発させる



未解決な感情でいっぱい的心
(安定した愛や信頼の喪失で傷つき閉ざされた心、他者への不信感)

インナーチャイルドの存在
激しい怒りの背景にある、深い悲しみを見る



【TBR】

- 1 : 1 3 3 4 ー貧血
- 2 : 1 2 4 1 ー骨の弱さ
- 3 : 1 7 5 8 ー不幸な愛
- 4 : 1 0 6 3 ーアレルギー
- 5 : 1 0 7 3 ー内側部に痒み
- 6 : 1 7 3 6 ー<体内が温まる
- 7 : 3 0 1 ー肝臓
- 8 : 2 1 3 2 ー>掻くこと

順位	レメディー	出現回数	度数合計	1	2	3	4	5	6	7	8	9
1	Staph.	8	15	2	2	3	3	1	1	1	2	
2	Nux-v.	7	20	3		2	4	4	2	4	1	
3	Sep.	7	17	3	3	1	2	2	2	4		
4	Ign.	7	17	1		4	2	2	2	3	3	
5	Bell.	7	16	4	3		2	1	3	2	1	
6	Kali-c.	7	16	3		1	1	2	4	4	1	
7	Ph-ac.	7	13	2	2	3	1	2		1	2	
8	Merc.	6	19	2	4		4	2		4	3	

<2023年2月13日 第1回レメディー選択>

【随時】サポートφ : Douse (+Petr9x + Varic30c + Vario30c + **Onkokin30c**)

【朝】Nat-c LM01

【昼】**Nariai-w30c + Izumo-w30c**

【夜】Staph LM03

【お母さんへ食のアドバイス】

- ①なるべく光を浴び大地で育った**自然な作物**と、成長期なので野菜だけでなく旬の魚介や少し高くても自然な卵や鶏肉なども食べるように。
- ②**古来から日本人が食してきた食事内容**を大切に。

【お母さんへ日本古来の信仰へのアドバイス】

祝詞心経の実施。神社仏閣へ訪れてみる

<レメディ―選択の根拠>

- * S-Douse .. 相談会中の様子「どうせ僕なんか」、家庭環境父親からの養育不足
 - ☆体・心・魂へ **Onkokin** .. 腸内細菌叢を自然な状態に戻し
免疫力を上げ霊性を上げる。
皮膚の問題は腸の問題。万能菌
 - * Varic, Vario .. 罹りきる 投げやり 疾病ご利益
 - * Nat-c .. 父親との問題 首の白斑傾向、貧血、不機嫌
 - * Staph .. TBR第1位、積年の抑圧した怒り、歯と骨の問題
-
- ☆ 魂へ 1) **Nariai-w** .. ネグレクトされ粗末に扱われた悲しみのインチャを持ち
人間嫌いの人の傷ついた魂を修復してくれる
 - 2) **Izumo-w** .. 最愛の人を失った悲しみ（既に父親の愛を失っていた。先生、犬）

<途中報告>

●お母さんからのメール

皮膚は一時とても悪化しましたが、だんだん良くなってきます。ただ、感情が荒れて、父親に今までの怒りや納得してない事などを泣きながらぶついたりしています。弟にはもっとひどい態度とったりします。

●私からの返事

兄弟間や父親との問題は母親のせいではありません。当事者同士の問題で前世から持ち越し縁の可能性もあると思います。この世から見れば、たしかに〇〇君は反抗的で意地悪に見えるでしょうが、大きな視点から見れば、それは大変子供らしくもあり、本来子供は自己中心的で辛辣で自分の素直な気持ちに従って行動するものです。〇〇君はとても子供らしい人間らしい素晴らしい男の子だと思いますよ。頓服レメディ―指示しますからいつでもご連絡くださいね。玉ねぎニンニクじゃがいも収穫できました食べてください。

●お母さんの返事

そのような事もあるのですね安心しました。私も言いすぎてるかもしれません彼を信じて見守りたいです。先日子供を連れて神社に行きました。最近では魚なども食べさせるようにしています。自然農の野菜うれしいです。



2023/2/13相談会前

2023/3/31途中経過 (好転反応)

2023/7/15相談会后5ヶ月目



結果

1回の
相談会
で改善

考察 <アトピー症状が短期間で改善>

顕在意識にある「激しい怒り」は潜在意識下の「深い悲しみ」を反映している。

(タイムライン)

- ・ 遺伝的ミネラル代謝問題
- ・ 両親の不和・・・特に父性の欠如/暴力

信頼していた担任の先生と愛犬との死別

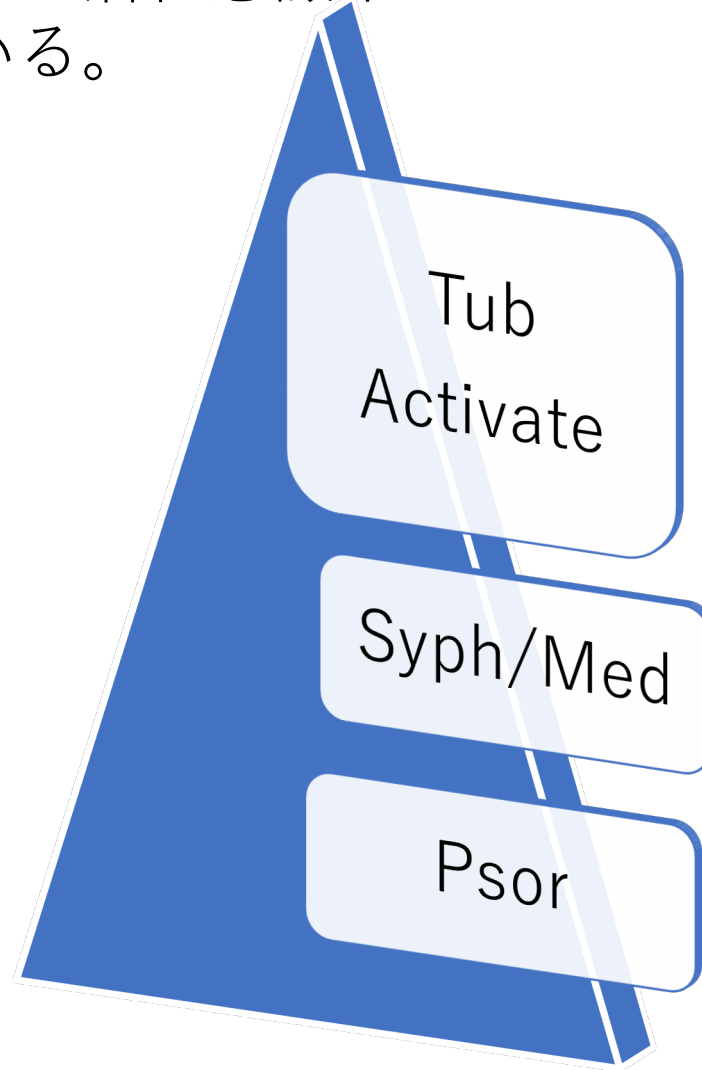
(心と魂の状態が体に反映)

- ・ 貧血
- ・ 歯の弱さ
- ・ O脚
- ・ アトピー/アレルギー



結核マヤズムが活性化した状態

* Key = 魂と心の深い悲しみ



(レメディー)

- ・ Nariai-w
- ・ Izumo-w
- ・ Onkokin

Activateした結核マヤズムへ有効

(自然な食事)

御古菌いっぱい自然な作物と食事

(信仰心)

祝詞心経で霊性向上

「作物を頂くことは神人合一になること」

⇒自然の恵みの中で豊かに生きられる

**ZENホメオパシーの中に
その全てが示されている！**

日本とようけ自然農でそれが可能になる。



最後に

秋のある日…

ニンニク苗に御古菌を撒いたら、
つがいのトンボたちが一斉来て産卵を始めた。

彼らはこの畑は安心安全な場所と魂で
知っているのだ。

とんぼと御古菌は教えてくれた

『自然に生きれば間違いない』